

熊谷サノサ節 解説

国民新聞(大 4. 4. 9)及び

熊谷郷土会誌第 4 号(昭 14. 9. 1)

明治 16 年熊谷堤に桜が植えられ、明治 39 年 3 月保勝会が創設された。爾来桜の捕植し観光客の誘致に務めたことで、観光客が年と共に増加した。熊谷の謡や花を称える俚謡がないことから、保勝会の幹部が林有賞に作歌を依頼して作ったもの。